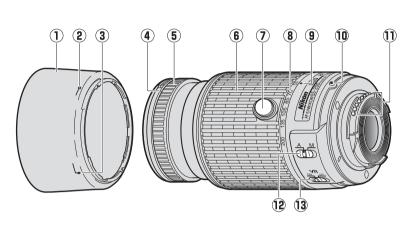
NIKKOR

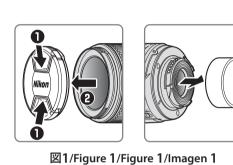
AF-S DX NIKKOR 55–200mm f/4–5.6G ED VR I

Jp 使用説明書 **En User's Manual** Fr Manuel d'utilisation Es Manual del usuario Sc使用说明书 Pb Manual do usuário

NIKON CORPORATION

Printed in Thailand 7MA0147C-03









また、カメラの使用説明書もご覧ください。 このレンズは、DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ(D7100、 D5300 など) 用です。DX フォーマットでの撮影画角は、35 mm 判換算で約 1.5 倍の焦点距離に相当する画角になります。

■ 安全上のご注意

絵表示の例

すぐに修理依頼

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いくだ さい。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用し、あなたや他 の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載し ています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところ に必ず保管してください。

表示と意味は次のようになっています。 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

▲ △記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や

近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 介 注意 可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内 □

・内蔵フラッシュ搭載のカメラで、内蔵フラッシュ充電中は、手ブレ補正は行い お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

を [**ON**] にすることをおすすめします。

○ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の 中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図 の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電池を取り出す)が描か れています。 ♪ 警告

分解したり修理や改造をしないこと

感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。 分解禁止 落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手

を触れないこと 感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池、 電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかにカメ ラの電池を取り出すこと そのまま使用すると火災。やけどの原因となります。電池を取

り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、二 すぐに修理依頼を コンサービス機関に修理を依頼してください。 水につけたり、水をかけたり、雨にぬらさない 感電や発火などの事故や故障の原因になります。

引火・爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉 塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因になります。

 \bigcirc レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと 失明や視力障害の原因となります。 使用禁止

⚠ 注意

製品は幼児の手の届くところに置かない ケガの原因になることがあります。 保管注意

感電の原因になることがあります。

ぬれた手でさわらない

逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと 太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあ ります。画角から太陽をわずかに外しても火災の原因になるこ 使用注意

とがあります。 使用しないときは、レンズにキャップを付けるか、太陽光のあた らない所に保管すること 保管注意 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。

三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと 転倒したりぶつけたりして、ケガの原因となることがあります。

窓を閉め切った自動車の中や直射日光があたる場所など、異常 に温度が高くなる場所に放置しない 放置禁止 故障や火災の原因になることがあります。

■ 各部の名称(図1)

8 焦点距離目盛 ② フードセット指標 9 焦点距離目盛指標 ③ フード取り付け指標 10 レンズ着脱指標 4) フード着脱指標 ① CPU 信号接点 ⑤ フォーカスリング 12 A-M 切り換えスイッチ ⑥ ズームリング (13) 手ブレ補正スイッチ ⑦ ズームリングボタン ※ 別売です。

■ カメラへの取り付け方・取り外し方

取り付け方 ı カメラの電源を OFF にする 2 カメラのボディーキャップを外す

3 レンズの裏ぶたを取り外す

4 カメラとレンズのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカチッと音がす るまでレンズを回す このとき、レンズのレンズ着脱指標が真上にきます。

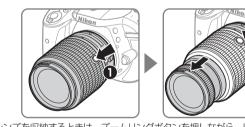
レンズ着脱時は、ズームリングボタンを押さないようにご注意ください。 取り外し方

1 カメラの電源を OFF にする ② レンズ取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す

い(❷)。ズームリングのロックが解除され、レンズが繰り出します。

■ 撮影前の準備

このレンズは沈胴機構を採用しています。レンズを使用するときは、ズーム リングボタンを押しながら(●)ズームリングを矢印の方向に回してくださ



・レンズを収納するときは、ズームリングボタンを押しながら、レンズを繰り出す ときと逆の方向に、ズームリングがロックされるまで回してください。 ・レンズを繰り出さずに電源を ON にすると、警告メッセージ、 $\lceil_{\mathbf{F^{--}}}
ceil$ 、 $\lceil_{\mathbf{AF}}
ceil$ の いずれかが表示されます。

■ ピント合わせの方法

カメラのフォーカスモードとレンズの A-M 切り換えスイッチの位置を変えること により、ピント合わせの方法を選べます。 ・カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラの	レンズのフォーカスモード	
フォーカスモード	Α	M
AF	オートフォーカス	マニュアルフォーカス
MF		(フォーカスエイド可)

オートフォーカス撮影

1 カメラのフォーカスモードを AF (オートフォーカス) にセットする 2 レンズの A-M 切り換えスイッチを [A] にセットする 3 シャッターボタンを半押ししてピントを合わせて撮影する

マニュアルフォーカス撮影 レンズの A-M 切り換えスイッチを [M] にセットする

2 フォーカスリングを回転させてピントを合わせて撮影する

・ 焦点距離日盛が 55-200 の範囲内でのみ撮影できます(図 2)。

■ ズーミングと被写界深度 撮影を行う場合は、ズームリングを回転させ(焦点距離が変化します)、構図 を決めてからピント合わせを行ってください。プレビュー(絞り込み)機構 を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写界深度を確認できます。

・このレンズは、撮影距離が短くなるにしたがって焦点距離が短くなります。

■ 絞り値の設定 絞り値は、カメラ側で設定してください。

開放 F 値の変化

このレンズはズーミングにより、開放 F 値が最大 1 段変化します。

■ カメラの内蔵フラッシュ使用時のご注意

ケラレを防止するために、レンズのフードは取り外して使用してください。 ※カメラの内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズの先端でさえ ぎられて影になり、画像に写りこむ現象です。

■ 手ブレ補正機能 手ブレ補正機能を使用すると、使わないときと比べ 4.0 段*シャッタースピー

ドを遅くして撮影できるため、シャッタースピードの選択範囲が広がり、幅 広い領域で手持ち撮影が可能です。

※ CIPA 規格準拠。ただし、FX フォーマット対応レンズは FX フォーマットデ ジタル一眼レフ使用時、DX レンズは DX フォーマットデジタル一眼レフ使 用時。ズームレンズは最も望遠側で測定。

で使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 **手ブレ補正スイッチの使い方**

VR ON:シャッターボタンを半押しすると、手ブレ補正を開始し ます。ファインダー像のブレも補正するため、ピント合わ せが容易で、フレーミングしやすくなります。 OFF: 手ブレ補正を行いません。

シャッターボタンを半押し後、ファインダー像が安定してから撮影することを おすすめします。 ・手ブレ補正の原理上、シャッターレリーズ後にファインダー像がわずかに動く • Do not disassemble. Touching the internal parts of the camera or lens could ことがありますが、異常ではありません。

the camera manual.

For Your Safety

⚠ CAUTIONS

mounted on a 35 mm format camera.

rized service center for inspection.

permanent visual impairment.

could cause a fire.

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

(2) Lens hood lock mark

Focus ring

oom ring

(8) Focal length scale

1) CPU contacts

12 A-M mode switch

Attachina the Lens

3 Attach the lens.

2 Remove the rear lens cap.

Focal length mark

O Lens mounting mark

in injury.

Note: DX lenses are for use with DX-format digital single-lens reflex cameras

such as the D7100 or D5300. The angle of view of a lens on a DX-format

camera is equivalent to that of a lens with a focal length about 1.5 \times longer

paired only by a qualified technician. Should the product break open as

the result of a fall or other accident, remove the camera battery and/or

disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-autho-

Turn the camera off immediately in the event of malfunction. Should you notice

plug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid

burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing

the battery, take the equipment to a Nikon-authorized service center for

• Do not use in the presence of flammable gas. Operating electronic equipment

or other bright light source through the lens or viewfinder could cause

• Keep out of reach of children. Failure to observe this precaution could result

Observe the following precautions when handling the lens and camera:

result in damage to the product, fire, or electric shock.

precaution could result in electric shock.

tally strike others, resulting in injury.

precaution could cause damage or fire

Notice for Customers in Canada

■ Parts of the Lens (Figure 1)

Lens hood alignment mark

7) Retractable lens barrel button

(13) Vibration reduction ON/OFF switch

■ Attaching and Removing the Lens

attaching or removing the lens.

1 Turn the camera off and remove the camera body cap.

4 Lens hood mounting mark

Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder. Viewing the sun

- Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could

- Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this

- Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sun-

light focused into the camera when the sun is in or close to the frame

- If the lens will not be used for an extended period, attach the front and

rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct

sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects,

• Do not carry tripods with a lens or camera attached. You could trip or acciden-

• Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures,

such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this

in the presence of flammable gas could result in explosion or fire.

smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately un-

流し撮りなどでカメラの向きを大きく変えた場合、流した方向の手ブレ補正は 機能しません。例えば、横方向に流し撮りすると、縦方向の手ブレだけが補正 ・手ブレ補正中にカメラの電源を OFF にしたり、レンズを取り外したりしないで

・三脚を使用するときは、手ブレ補正スイッチを「**OFF**〕にしてください。ただし、 三脚を使っても雲台を固定しないときや、一脚を使用するときには、スイッチ

■ フード(別売)の使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。



・フード着脱指標(●)とフード取り付け指 標(√)を合わせて(●)、フードを矢印 3 (②) の方向に回転させ、フード着脱指標 :フードセット指標(—O)を合わせてく ださい (8)。

・フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り付 け指標(↓)付近を持って回転させてください。 ・フードが正しく取り付けられないと画像にケラレが生じますのでご注意ください。 ・収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。着脱の際は、フー ドセット指標(—O)付近を持って回転させてください。

■ レンズのお手入れと取り扱い上のご注意 フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。

CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。 ・レンズ面の清掃は、ホコリを払う程度にしてください。指紋がついたときは、 柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール(エタノール)または市販のレンス クリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き

残りのないように注意して拭いてください。 ・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。 レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NC フィルターをお使いいただけます。 また、レンズのフードも役立ちます。

レンズをケースに入れるときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてく ・レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のとこ ろを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたると

ころ、防虫剤のあるところも避けてください。 ・レンズを水にぬらすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注 ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高く

なると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。 ■ 付属アクセサリー

・ 52mm スプリング式レンズキャップ LC-52 ・ 裏ぶた

■ 使用できるアクセサリー

· 52 mm ネジ込み式フィルター ・バヨネットフード HB-37

・ソフトケース CL-0915 裏ぶた LF-4

絞り羽根枚数

絞り方式

絞りの範囲

測光方式

質量

■仕様	
型式	ニコン F マウント CPU 内蔵 G タイプ、AF-S DX レン
焦点距離	55 mm — 200 mm
最大口径比	1:4—5.6
レンズ構成	9群13枚 (ED レンズ1枚)
画角	28° 50′—8°
焦点距離目盛	55、70、85、105、135、200 mm
撮影距離情報	カメラへの撮影距離情報を出力可能
ズーミング	ズームリングによる回転式
ピント合わせ	IF (ニコン内焦) 方式、超音波モーターによるオーフォーカス、マニュアルフォーカス可能
手ブレ補正	ボイスコイルモーター(VCM)によるレンズシフト方
最短撮影距離	撮像面から 1.1 m (ズーム全域)

焦点距離 55mm 時: f/4—22

焦点距離 200 mm 時:f/5.6—32

|準面からレンズ先端まで、沈胴時)

※ 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

界を拡げ、写真文化の普及、向上に資するよう目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

〒 104-0061 東京都中央区銀座 7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2 階

〒 163-1528 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー 28 階

営業時間:10:30~18:30(日曜日、祝日、年末年始を除く毎日)

営業時間:10:30~18:30 (年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2

〒 461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 2 階

営業時間: 10:30~18:30 (年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3

-ルーム(銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル

ラザサービスセンター (銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577(ニコンカスタマー

・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

約 70.5 mm (最大径) × 83 mm (レンズマウント基

7枚(円形絞り)

白動絞り

アタッチメントサイズ 52 mm (P=0.75 mm)

■ ニコンプラザのご案内

ニコンプラザ銀座

ニコンプラザ新宿

翌日を除く毎日)

ニコンプラザ名古屋

ニコンプラザ大阪

土曜日とその翌日を除く毎日)

0570-02-8080

サポートセンター) におかけください。

0570-02-8060

土曜日とその翌日を除く毎日)

約 300 a

1 Turn the camera off. 2 Remove the lens.

To remove the lens, press the lens release button while turning the lens clockwise ■ Before Use

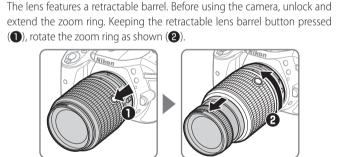
Keeping the lens mounting mark aligned with the mounting

bayonet mount and then rotate the lens counter-clockwise

Be careful not to press the retractable lens barrel button while

until it clicks into place with the lens mounting mark at the top.





mark on the camera body, position the lens in the camera's **Supplied Accessories**

• To retract the lens, keep the retractable lens barrel button pressed and rotate the zoom ring in the opposite direction until it locks. • If the camera is turned on with the lens retracted, the camera will display

a warning, "**F- -**", or "**⊿F**".

■ Focus ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合した Focus mode is determined by the camera focus mode and the position of ニコン映像製品の総合情報拠点です。 お客さまのデジタルイメージングの世 the lens A-M mode switch. See the camera manual for information on camera focus mode selection.

	Lens focus mode	
amera focus mode	A	M
AF	Autofocus	Manual focus with electronic
MF	_	rangefinder

1 Set the camera to AF (autofocus). 営業時間: 10:30~18:30 (年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその 2 Slide the lens A-M mode switch to A.

3 Focus. Press the shutter-release button halfway to focus.

1 Slide the lens A-M mode switch to M. 〒 530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー 13 階 2 Focus.

Focus manually using the lens focus ring. ■ Zoom and Depth of Field

Before focusing, rotate the zoom ring to adjust the focal length and frame the photograph. If the camera offers depth-of-field preview (stop down), depth of field can be previewed in the viewfinder. Use the zoom ring to zoom in and out. Photographs can be taken only when the focal length scale is between 55 and 200 mm (Figure 2). **Note**: Focal length decreases as the focus distance shortens.

Aperture is adjusted using camera controls.

Zoom and Maximum Aperture Changes to zoom can alter the maximum aperture by up to 1 EV.

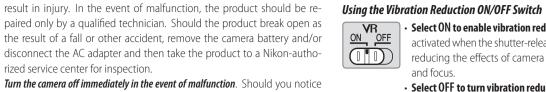
the end of the lens obscures the built-in flash).

■ Built-in Flash Units When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash unit, remove the lens hood to prevent vignetting (shadows created where

Before using this product, please carefully read both these instructions and **Vibration Reduction (VR)**

et le manuel de l'appareil photo Vibration reduction (VR) reduces blur caused by camera shake, allowing Remarque: les objectifs DX sont destinés aux reflex numériques de format shutter speeds up to 4.0 stops slower than would otherwise be the case. DX, comme le D7100 ou le D5300. L'angle de champ d'un objectif fixé sur This increases the range of shutter speeds available and permits hand-held, un appareil photo de format DX est égal à environ 1,5 \times celui d'un objectif tripod-free photography in a wide range of situations. The effects of VR on fixé sur un appareil photo 24 × 36 mm. shutter speed are measured according to Camera and Imaging Products Association (CIPA) standards; FX-format lenses are measured using FX-format Pour votre sécurité digital cameras, DX-format lenses using DX-format cameras. Zoom lenses

↑ ATTENTION Ne pas démonter. Toucher les parties internes de l'appareil photo ou de



is in effect.

are measured at maximum zoom.

Usina Vibration Reduction: Notes

disabled while the flash charges.

■ The Optional Lens Hood

holding it near the lock mark (-0).

or touch the glass with your fingers.

naphtha or camphor moth balls

made from reinforced plastic.

■ Compatible Accessories

• Flexible Lens Pouch CL-0915

52 mm screw-on filters

Rear Lens Cap LF-4

■ Specification

Focal length

Lens construction

Focal length scale

Distance information

Vibration reduction

Diaphragm blades

Diaphragm

Angle of view

• 52 mm snap-on Front Lens Cap LC-52

f/4 - 5.6

28° 50′ – 8°

Output to camera

ring for manual focus

Fully automatic

Full aperture

Approx. 300 g (10.6 oz)

Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described

Filter-attachment size 52 mm (P = 0.75 mm)

in this manual at any time and without prior notice.

rable damage.

Keep the CPU contacts clean.

case **ON** is recommended.

Attachina the Hook

■ Lens Care

shutter-release button the rest of the way down.

it much easier to pan the camera smoothly in a wide arc.

• When vibration reduction is active, the image in the viewfinder may be

blurred after the shutter is released. This does not indicate a malfunction.

• When the camera is panned, vibration reduction applies only to motion

that is not part of the pan (if the camera is panned horizontally, for ex-

ample, vibration reduction will be applied only to vertical shake), making

• Do not turn the camera off or remove the lens while vibration reduction

• If the camera is equipped with a built-in flash, vibration reduction will be

• Select **OFF** when the camera is mounted on a tripod unless the tripod

The lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise

When attaching or removing the hood, hold it near the **←** symbol on its

base and avoid gripping it too tightly. Vignetting may occur if the hood is

The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use. When

the hood is reversed, it can be attached and removed by rotating it while

• Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.

• The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element.

Attach the front and rear caps before placing the lens in its flexible pouch.

• If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry

location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with

• Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irrepa-

Type G AF-S DX lens with built-in CPU and F mount

3 elements in 9 groups (including 1 ED lens element)

Graduated in millimeters (55, 70, 85, 105, 135, 200)

Manual zoom using independent zoom ring

Lens shift using **v**oice **c**oil **m**otors (VCMs)

' (rounded diaphragm opening)

55 mm focal length: f/4−22

200 mm focal length: f/5.6-32

Nikon Internal Focusing (IF) System with autofocus

ontrolled by Silent Wave Motor and separate focus

I m (3.7 ft) from focal plane at all zoom positions

Approx. 70.5 mm maximum diameter × 83 mm

(distance from camera lens mount flange when lens is retracted)

Align the lens hood mounting mark

(•) with the lens hood alignment

(2) until the lacktriangle mark is aligned with

3 mark (**▶** and then rotate the hood

the lens hood lock mark (-0).

head is unsecured or the camera is mounted on a monopod, in which

l'objectif peut provoquer des blessures. En cas de dysfonctionnement, le produit devra être réparé par un technicien qualifié uniquement. Si • Select ON to enable vibration reduction. Vibration reduction is le produit s'ouvre à cause d'une chute ou de tout autre accident, retirez activated when the shutter-release button is pressed halfway, l'accumulateur de l'appareil photo et/ou débranchez l'adaptateur secteur reducing the effects of camera shake for improved framing et confiez le produit à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier. Select OFF to turn vibration reduction off.

Mettre immédiatement l'appareil hors tension en cas de dysfonctionnement. vous détectez de la fumée ou une odeur inhabituelle provenant de l'équipement, débranchez immédiatement l'adaptateur secteur et retirez l'accumulateur de l'appareil photo, tout en prenant soin de ne pas vous When using vibration reduction, press the shutter-release button halfway brûler. Poursuivre son utilisation peut provoquer un incendie ou des and wait for the image in the viewfinder to stabilize before pressing the

blessures. Après avoir retiré l'accumulateur, confiez l'équipement à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier. Ne pas utiliser en présence de gaz inflammable. L'utilisation d'équipement électronique en présence d'un gaz inflammable peut provoquer une

explosion ou un incendie • Ne pas regarder le soleil avec l'objectif ou le viseur de l'appareil photo. Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse intense avec l'objectif ou le viseur peut provoguer des troubles de la vision irréversibles. • Tenir éloigné des enfants. Le non-respect de cette précaution peut provoque

Suivre les précautions ci-dessous lors de la manipulation de l'objectif et de l'apparei.

- Maintenez l'objectif et l'appareil photo propres. Le non-respect de cette consigne de sécurité peut endommager le produit, déclencher un feu ou un choc électrique.

Le non-respect de cette précaution peut provoquer un choc électrique. - Ne pas inclure le soleil dans le cadrage lors de la prise de vue de sujets en contre-jour. La concentration de la lumière du soleil dans l'appareil photo lorsque le soleil est dans ou à proximité du champ de l'image peut déclencher un feu. - Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période

Ne pas manipuler l'objectif ou l'appareil photo avec des mains mouillées.

prolongée, fixez les bouchons avant et arrière et rangez l'objectif hors de a lumière directe du soleil. Si l'objectif est laissé en contact direct avec la lumière du soleil, les rayons peuvent toucher des objets inflammables, et déclencher un feu. Ne pas transporter un trépied avec un objectif ou un appareil photo fixé dessus. Vous risqueriez de trébucher ou de frapper accidentellement des personnes

provoquant ainsi des blessures Ne laissez pas ce produit exposé à des températures excessivement chaudes, comme dans une voiture fermée ou en plein soleil. Vous risqueriez d'endommager le

matériel ou de provoguer un incendie. Avis pour les Clients au Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

■ Parties de l'objectif (Figure 1) • Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner 2) Repère de verrouillage du parasolei

to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the Repère d'alignement du parasoleil center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears Repère de montage du parasoleil Bague de mise au point • Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the) Baque de zoom

10 Repère de montage de l'objectif

ommande de déverrouillage de l'objectif rétractable)Échelle des focales Repère de l'échelle des focales

11) Contacts du microprocesseur Commutateur de mode A-M (3) Commutateur ON/OFF de réduction de vibration

 Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts ■ Fixer et retirer l'objecti

> Fixer l'objectif 1 Mettez l'appareil photo hors tension et retirez son bouchon de

2 Retirez le bouchon arrière de l'objectif.

3 Fixez l'objectif.

En maintenant le repère de montage de l'objectif aligné avec le repère de montage sur le boîtier de l'appareil photo, positionnez l'objectif dans la monture à baïonnette de l'appareil, puis faites tourner l'objectif dans le sens opposé des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il s'emboîte, le repère de montage de l'objectif vers le haut. Faites attention de ne pas appuyer sur la commande de déverrouillage de l'objectif rétractable lorsque vous fixez ou retirez l'objectif.

Retirer l'objectif

1 Mettez l'appareil photo hors tension.

Pour retirer l'object if, appuyez sur la commande de déverrouillagede l'objectif tout en tournant l'objectif dans le sens des aiguilles

d'une montre.

■ Avant toute utilisation Cet objectif dispose d'un barillet rétractable. Avant d'utiliser l'appareil photo, déverrouillez et sortez la bague de zoom. En maintenant appuyée la commande de déverrouillage de l'objectif rétractable (11), tournez la baque de zoom comme illustré (2)



le sens inverse jusqu'à ce qu'elle se verrouille.

 Pour rétracter l'objectif, maintenez appuyée la commande de déverrouillage de l'objectif rétractable et tournez la bague de zoom dans

■ Mise au point

• Si vous mettez l'appareil photo sous tension alors que l'objectif est rétracté, un message d'avertissement s'affiche : « **F- -** » ou « **⊿F** ». Le mode de mise au point est déterminé par le mode de mise au point de

MF

Mise au point manuelle

point se raccourcit

l'appareil photo et la position du commutateur de mode A-M de l'objectif. Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour plus d'informations sur la sélection du mode de mise au point de l'appareil photo. Mode de mise au point de l'objectif Mode de mise au point de l'appareil photo

Autofocus Mise au point manuelle avec

télémètre électronique

Autofocus Réglez l'appareil photo sur AF (autofocus).

Positionnez le commutateur de mode A-M de l'objectif sur A.

3 Effectuez la mise au point. Appuyez sur le déclencheur à mi-course pour faire la mise au point.

Positionnez le commutateur de mode A-M de l'objectif sur **M**. 2 Effectuez la mise au point. Effectuez la mise au point manuellement en utilisant la bague de mise au point de l'objectif.

■ Zoom et profondeur de champ Avant de faire la mise au point, tournez la bague de zoom pour régler la focale et cadrer la photographie. Si l'appareil photo offre un aperçu de la profondeur de champ (fermeture du diaphragme), il est possible d'avoir un

aperçu de la profondeur de champ dans le viseur. Utilisez la bague de zoom pour effectuer des zooms avant et arrière. Il n'est ce manuel à tout moment et sans préavis. possible de prendre des photos que lorsque l'échelle des focales est entre 55 et 200 mm (Figure 2). **Remarque**: la focale diminue au fur et à mesure que la distance de mise au

Avant d'utiliser ce produit, veuillez lire attentivement à la fois ces instructions **Quverture**

Pour régler l'ouverture, utilisez les commandes de l'appareil photo. Zoom et ouverture maximale

Modifier le zoom peut altérer l'ouverture maximale jusqu'à 1 lL. **■** Flash intégré

■ Réduction de vibration (VR)

Lors de l'utilisation d'un flash intégré sur les appareils photo qui en sont équipés, enlevez le parasoleil pour éviter l'effet de vignettage (ombres

La fonction de réduction de vibration (VR) atténue les phénomènes de flou

vitesses d'obturation jusqu'à 4,0 fois plus lentes que celles normalement

utilisées. Cela augmente la plage des vitesses d'obturation disponibles

et permet de prendre des photos à main levée, sans trépied, dans de

nombreuses situations. Les effets de la fonction VR sur la vitesse d'obturation

sont mesurés selon les normes de la CIPA (**C**amera and **I**maging **P**roducts

Association) : les mesures des objectifs de format EX sont effectuées avec

des appareils photo numériques de format FX, celles des objectifs de format

DX avec des appareils photo de format DX. Les zooms sont réglés sur leur

Lorsque vous utilisez la réduction de vibration, appuvez sur le déclencheur

Lorsque la réduction de vibration est activée, l'image dans le viseur

peut être floue une fois le déclencheur relâché. Cela n'indique pas un

• Lorsque l'appareil photo est en mode panoramique, la réduction de

vibration s'applique uniquement au mouvement ne faisant pas partie du

panoramique (si l'appareil photo est en mode panoramique horizontal par

exemple, la réduction de vibration s'applique uniquement au mouvement

vertical). Vous pouvez ainsi faire plus facilement un panoramique régulie

· Ne mettez pas l'appareil photo hors tension et ne retirez pas l'objectif

· Si l'appareil photo est équipé d'un flash intégré, la réduction de vibration

• Sélectionnez **OFF** lorsque l'appareil photo est monté sur un trépied

Le parasoleil protège l'objectif et bloque la lumière diffuse pouvant causer

Lors de la fixation ou du retrait du parasoleil, tenez-le près du symbole .

produire si le parasoleil n'est pas correctement attaché.

Maintenez les contacts du microprocesseur propres.

sur sa base, et évitez de le serrer trop fermement. Un vignettage peut se

Le parasoleil peut être retourné et monté sur l'objectif lorsqu'il n'est pas

• Ne prenez pas ou ne tenez pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant

• Utilisez une soufflette pour enlever la poussière et les peluches sur

la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et les traces de doigt.

imprégnez un morceau de tissu propre en coton avec une petite quantité

d'éthanol ou de nettoyant pour objectif ou utilisez une lingette de

du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin de ne pas laisser de taches.

• N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou

• Le parasoleil ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille

• Fixez les bouchons avant et arrière avant de placer l'objectif dans son étui

· Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut

lintéaré et monture F

Information de distance Communiquée au boîtier de l'appareil photo

indépendante

manuelle

Lamelles de diaphragme 7 (diaphragme circulaire)

Réduction de vibration Décentrement avec voice coil motors (VCMs)

égralement automatique

l'appareil photo lorsque l'objectif est rétracté)

• Focale 55 mm : f/4 – 22

Pleine ouverture

Environ 300 g

2 mm (P = 0.75 mm)

Nikon se réserve le droit de modifier les caractéristiques du matériel décrit dans

• Focale 200 mm : f/5.6 - 32

5 – 200 mm

f/4 - 5.6

28° 50′ – 8°

endommager ou déformer les éléments composés de plastique renforcé.

Objectif AF-S DX de type G avec microprocesseu

13 lentilles en 9 groupes (dont 1 lentille en verre ED)

Graduée en millimètres (55, 70, 85, 105, 135, 200)

Zoom manuel utilisant une bague de zoom

Système de mise au point interne de Nikon (IF,

Internal Focusing) avec autofocus commandé

par un moteur ondulatoire silencieux (SWM)

et bague de mise au point pour mise au point

m depuis le plan focal à toutes les focales

(distance à partir du plan d'appui de la monture d'objectif de

d'objectif, et nettoyez avec un mouvemen

du parasoleil (-0).

parasoleil (•) sur le repère d'alianement

à mi-course et attendez que l'image se stabilise dans le viseur avant

Sélectionnez OFF (DÉSACTIVÉ) pour désactiver la réduction de

Utilisation du commutateur ON/OFF pour la réduction de vibration

cadrage et la mise au point.

d'appuyer sur le déclencheur jusqu'en fin de course.

pendant que la réduction de vibration est activée.

est désactivée pendant que le flash se charge.

monopode ; dans ce cas, **ON** est recommandé.

de la lumière parasite ou une image fantôme.

Utiliser la réduction de vibration : remarque

en un arc large.

■ Parasoleil optionnel

■ Entretien de l'objectif

ni de toucher le verre avec vos doigts.

du benzène pour nettoyer l'objectif.

peut causer des dégâts irréparables.

■ Accessoires fournis

Bouchon arrière d'objectif

Filtres à visser 52 mm

■ Caractéristiques

Ouverture maximale

Construction optique

Angle de champ

Échelle des focales

Distance minimale de

mise au point

■ Accessoires compatibles

Parasoleil à baïonnette HB-37

• Étui souple pour objectif CL-0915

Bouchon arrière d'objectif LF-4

boules antimites de naphtaline ou de camphre.

• Bouchon avant d'objectif encliquetable 52 mm LC-52

uniquement le parasoleil

Fixation du parasole

focale maximale lorsque les mesures sont effectuées

créées lorsque l'extrémité de l'objectif occulte le flash intégré).

⚠ PRECAUCIONES *No desarmar*. Tocar las piezas internas de la cámara o el objetivo podría resultar en lesiones. En caso de mal funcionamiento, el producto debe se provoqués par le bougé de l'appareil photo, ce qui permet de recourir à des reparado solamente por un técnico cualificado. Si el producto llegara a romperse debido a una caída o accidente, quite la batería de la cámara y/o

instalado en una cámara de formato de 35 mm.

como el manual de la cámara.

desconecte el adaptador de CA y después lleve el producto a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo. · Apague inmediatamente la cámara en caso de mal funcionamiento. Si llegara a notar humo o un olor inusual proveniente del equipo, desconecte inmediatamente el adaptador de CA y quite la batería de la cámara, procurando evitar quemaduras. Si continúa operando el equipo podría causar fuego o lesiones. Después de guitar la batería, lleve el equipo a un

Antes de utilizar este producto, lea detenidamente tanto estas instrucciones

• No lo use en presencia de gas inflamable. Operar equipo electrónico en presencia de gas inflamable podría resultar en una explosión o incendio. VR · Sélectionnez ON (ACTIVÉ) pour activer la réduction de vibration. No mire hacia el sol a través del obietivo o del visor de la cámara. Ver el sol u otra fuente de luz brillante a través del objetivo o del visor podría ocasionar daños oculares permanentes.

servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo

La réduction de vibration est activée lorsque vous appuvez à mi-course sur le déclencheur, réduisant ainsi les effets du bougé d'appareil pour vous permettre d'améliorer le Manténgalo lejos del alcance de los niños. De no tener en cuenta esta precaución

Tenga presentes las siguientes precauciones al manipular el objetivo y la cámara Mantenga la cámara y el objetivo secos. Hacer caso omiso de esta precaución puede provocar daños en el producto, incendios o descargas

- No manipule el objetivo ni la cámara con las manos mojadas. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en descargas eléctricas. Mantenga el sol fuera del fotograma al disparar a sujetos a contraluz. La luz del sol enfocada en la cámara cuando el sol se encuentra en o cerca

del fotograma podría ocasionar un incendio. Si el objetivo no se va a usar por un periodo largo de tiempo, coloque la tapa del objetivo delantera y trasera y mantenga el objetivo lejos de la luz solar directa. Si lo deja a la luz solar directa, el objetivo podría enfocar los rayos del sol sobre objetos inflamables, ocasionando un incendio. • **No transporte el trípode con un objetivo o con la cámara instalada**. Podría caerse o

No deie el producto en un lugar donde pueda estar expuesto a temperaturas extremadamente altas, como en el interior de un vehículo cerrado o expuesto a la *luz directa del sol*. Hacer caso omiso de esta precaución puede causar daños Aviso para los Clientes de Canadá

sauf si la tête du trépied n'est pas fixée ou si l'appareil est monté sur un CAN ICES-3 B / NMB-3 B

■ Partes del objetivo (Imagen 1)

golpear accidentalmente a otros, ocasionando lesiones.

) Marca de alineación del parasol) Marca de montaje del parasol 3) Anillo de enfoque Anillo del zoom

) Parasol de obietivo *

② Marca de bloqueo del parasol

D Botón circular de objetivo retráctil

■ Montaje y desmontaje del objetivo

3 du parasoleil (**,** puis tournez le (8) Escala de la distancia focal parasoleil (**2**) jusqu'à ce que le repère **•** Marca de la distancia focal soit aligné sur le repère de verrouillage 🛈 Marca de montaje de objetivo Contactos de CPU

> ②Interruptor de modo A-M (13) Interruptor de activación/desactivación de la reducción de la vibración

utilisé. Lorsque le parasoleil est retourné, vous pouvez le fixer ou le retirer en le faisant pivoter tout en le tenant au niveau du repère de verrouillage Montaje del objetivo

 Apague la cámara y quite la tapa del cuerpo de la cámara. 2 Extraiga la tapa trasera del objetivo. 3 Monte el objetivo

Alinee la marca de montaje del objetivo con la marca de montaje en el cuerpo de la cámara, posicione el objetivo en la bayoneta de la cámara y después gire el objetivo en el sentido contrario al de las manecillas del reloj hasta que haga clic con la marca de montaie del obietivo en la parte superior. Tenga cuidado de no pulsar el botón circular de objetivo

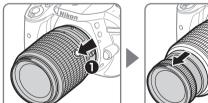
retráctil al colocar o extraer el objetivo. Desmontaje del objetivo

 Apague la cámara. 2 Desmonte el objetivo

objetivo mientras lo gira en el sentido de las manecillas del reloj. • Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période ■ Antes del uso prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure El objetivo incorpora un barril retráctil. Antes de utilizar la cámara,

Para desmontar el objetivo, pulse el botón de liberación del

et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil ou avec des desbloquee y extienda el anillo del zoom. Manteniendo pulsado el botón circular de objetivo retráctil (11), gire el anillo del zoom tal y como se Tenez l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne muestra (2).



• Para retraer el objetivo, mantenga pulsado el botón circular de objetivo retráctil y gire el anillo del zoom en la dirección opuesta hasta que quede Si enciende la cámara con el objetivo retraído, la cámara mostrará una

El modo de enfoque es determinado por el modo de enfoque de la cámara y la posición del interruptor de modo A-M del objetivo. Consulte el manual

de la cámara para obtener información sobre la selección del modo de

1 Establezca la cámara en AF (autofoco).

Pulse el disparador hasta la mitad para enfocar.

Enfoque manualmente usando el anillo de enfoque del objetivo.

encuadre la fotografía. Si la cámara cuenta con vista previa de la profundidad de campo (reducción de apertura de diafragma), la profundidad de campo también puede visualizarse previamente en el visor. Utilice el anillo del zoom para acercar o alejar el zoom. Únicamente se

pueden tomar fotografías cuando la escala de la distancia focal se encuentre Nota: La distancia focal disminuye conforme se acorte la distancia de

■ Diafragma

Zoom y Diafragma máximo

del objetivo oscurece el flash incorporado)

Nota: Los objetivos DX se usan con las cámaras digitales réflex de objetivo sacudidas de la cámara, permitiendo velocidades de obturación de hasta único de formato DX, como por ejemplo la D7100 o D5300. El ángulo de 4,0 paradas más lentas de lo normal. Esto aumenta la gama de velocidades visión de un objetivo de una cámara de formato DX es equivalente al de de obturación disponibles y permite la realización de fotografías a pulso un objetivo con una distancia focal de aproximadamente × 1,5 más alta y sin trípode en una gran variedad de situaciones. Los efectos de la VR en la velocidad de obturación se miden según los estándares de **C**amera and Imaging Products Association (CIPA); los objetivos de formato FX se miden mediante el uso de cámaras digitales de formato FX, los objetivos de formato DX, mediante el uso de cámaras de formato DX. Los objetivos con

La reducción de la vibración (VR) reduce las borrosidades causadas por las

■ Reducción de la vibración (VR)

Uso del interruptor ON/OFF de reducción de la vibración Seleccione ON para activar la reducción de la vibración.

La reducción de la vibración se activa cuando se pulsa el disparador hasta la mitad, reduciendo los efectos de las sacudidas de la cámara para mejorar el encuadre y el enfoque. Seleccione OFF para desactivar la reducción de la vibración

Uso de la reducción de la vibración: Notas

• Al usar la reducción de la vibración, pulse el disparador hasta la mitad y espere a que se estabilice la imagen en el visor antes de pulsar totalmente

• Al activar la reducción de la vibración, la imagen en el visor podría difuminarse

• Al barrer la cámara, la reducción de la vibración se aplica solamente

después de soltar el obturador. Ello no indica un funcionamiento incorrecto.

al movimiento que no forma parte del barrido (si se barre la cámara horizontalmente, por ejemplo, la reducción de vibración se aplicará solamente a las sacudidas en dirección vertical), facilitando más el barrido

de la cámara en un arco amplio sin problemas. • No apaque la cámara ni desmonte el objetivo cuando se encuentre en efecto la reducción de vibración Si la cámara está equipada con un flash incorporado, la reducción de la

vibración se desactivará mientras esté cargando el flash. Seleccione OFF cuando la cámara esté montada sobre un trípode, a menos que el cabezal del trípode no esté asegurado, o cuando la cámara esté instalada sobre un monopie, en cuvo caso se recomienda **ON**.

■ El parasol opcional

El parasol protege al objetivo y bloquea la luz directa que podría ocasionar



Aliene la marca de montaje del parasol Allene la marca de alineación del (●) con la marca de alineación del 🎑 🏿 parasol (2) hasta que la marca 🗨 esté alineada con la marca de bloqueo del parasol (—**O**)

El parasol puede invertirse y montarse en el objetivo cuando no esté en uso. Al invertir el parasol, podrá instalarlo y desinstalarlo girándolo mientras lo sujeta cerca de la marca de bloqueo (—O). ■ Cuidado del objetivo

No recoja o sujete el objetivo o la cámara usando solamente el parasol

• Use una perilla para guitar el polvo y la pelusa de la superficie del objetivo.

Para eliminar las manchas y las huellas dactilares, aplique una pequeña

cantidad de etanol o limpiador para objetivo en un paño de algodón

limpio o en un papel de limpieza de objetivo y limpie del centro hacia

y evite apretarlo demasiado fuerte. El viñeteado puede presentarse si el

Mantenga los contactos CPU limpios

parasol no está instalado correctamente.

afuera usando movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni de tocar el cristal con sus dedos. Nunca use solventes orgánicos como el disolvente de pintura o benceno

para limpiar el obietivo. • El parasol o los filtros NC se pueden usar para proteger el elemento delantero del objetivo.

 Coloque la tapa delantera y trasera antes de colocar el objetivo en su bolsa Si el objetivo no se va a usar durante un periodo prolongado de tiempo, guárdelo en un lugar frío y seco para evitar la formación de moho y

corrosión. No lo quarde a la luz solar directa o con bolas para polilla de alcanfor o de naftalina.

 Mantenga el objetivo seco. La oxidación del mecanismo interno puede ocasionar daños irreparables. • Dejar el objetivo en lugares extremadamente calientes podría averiar o

deformar las piezas hechas de plástico reforzado.

Tapa trasera del objetivo

Parasol de bayoneta HB-37

 Bolsa flexible para objetivo CI-0915 • Tapa trasera del objetivo LF-4

55 – 200 mm f/4 - 5.6Construcción de obietivo 13 elementos en 9 grupos (incluyendo 1 elemento de 28° 50′ – 8°

advertencia, "**F- -**" o "**⊿F**".

	Modo de e	enfoque del objetivo
Modo de enfoque de cámara	A	М
AF	Autofoco	Enfoque manual cor
MF		telémetro electrónic

2 Deslice el interruptor de modo A-M del objetivo hacia A.

Deslice el interruptor de modo A-M del objetivo hacia **M**

■ Zoom y Profundidad de campo Antes de enfocar, gire el anillo del zoom para ajustar la distancia focal y

entre 55 y 200 mm (Imagen 2). Environ 70,5 mm de diamètre maximum × 83 mm

Los cambios en el zoom pueden alterar el diafragma máximo hasta a 1 EV.

■ Unidades de flash incorporado

Graduado en milímetros (55, 70, 85, 105, 135, 200)

motors (VCMs) osiciones de zoom ' (apertura de diafragma redondeada)

■ Accesorios suministrados • Tapa frontal a presión del objetivo de 52 mm LC-52

Objetivo tipo G AF-S DX con CPU incorporado v

naulo de visión

scala de la distancia Información de distancia Salida a cámara

oom manual usando el anillo del zoom independiente Sistema de Enfoque Interno (IF) de Nikon con

Distancia de enfogue Cuchillas del diafragma

Completamente automático Distancia focal de 55 mm: f/4 - 22Distancia focal de 200 mm: f/5.6-32

Aprox. 300 g (10,6 onzas)

descritas en este manual en cualquier momento y sin previo aviso.

El diafragma se ajusta usando los controles de la cámara.

Al usar el flash incorporado en cámaras equipadas con un flash incorporado, quite el parasol para evitar el viñeteado (sombras creadas donde el extremo

autofoco controlado por medio de Silent Wave Motor (motor de onda silenciosa) v anillo de enfoque por separado para el enfoque manual

Desplazamiento de lente usando voice coil 1,1 m (3,7 pie) desde el plano focal en todas las

Apertura total

52 mm (P = 0.75 mm)

Aprox. 70.5 mm de diámetro máximo × 83 mm distancia desde la pletina de montaje del objetivo cuando el

■ Accesorios compatibles Filtros con rosca de 52 mm

Distancia focal Diafragma máximo

Diafragma

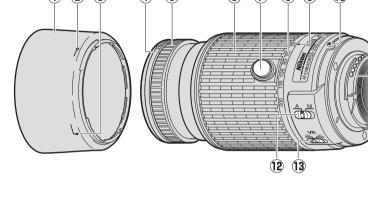
Nikon se reserva el derecho de cambiar las especificaciones del hardware

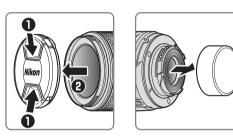
AF-S DX NIKKOR 55–200mm f/4–5.6G ED VR II

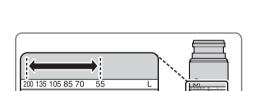
Sc 使用说明书 Pb Manual do usuário Kr 사용설명서 Jp 使用説明書 En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation Es Manual del usuario

NIKON CORPORATION







图**1**/Figura 1/그림 1

图**2**/Figura 2/그림 2

在使用本产品前,请仔细阅读这些指南和照相机的说明

注意: DX镜头适用于 DX格式数码单镜反光照相机 (如 ② 取下镜头后盖 D7100或D5300)。DX格式照相机上镜头的视角,相当于 3 安装镜头。 安装在35mm格式照相机上焦距约为该镜头1.5倍的镜头

安全须知

中文版(简体)

请在使用前仔细阅读"安全须知",并以正确的方法使用。 本"安全须知"中记载了重要的内容,可使您能够安全、正 确地使用产品,并预防对您或他人造成人身伤害或财产损 失。请在阅读之后妥善保管,以便本产品的所有使用者可以 **取下镜头** 随时查阅。

有关指示

本节中标注的指示和含义如下。 ▲ 警告 表示若不遵守该项指示或操作不当,则有可

能造成人员死亡或负重伤的内容。 表示若不遵守该项指示或操作不当,则有可能 ♠ 注意 造成人员伤害、以及有可能造成物品损害的内

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说

图示和符号的实例

- ▲ △符号表示唤起注意(包括警告)的内容。 至图示中或图示附近标有具体的注意内容 (左图之 例为当心触电)。
- ◎ ○符号表示禁止(不允许进行的)的行为。 在图示中或图示附近标有具体的禁止内容 (左图之 例为禁止拆解)
- ●符号表示强制执行(必须进行)的行为。 生图示中或图示附近标有具体的强制执行内容(*z* 图之例为取出电池)。

禁止 切勿自行拆解、修理或改装。 **拆解** 否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。

禁止 当产品由于跌落而破损使得内部外露时,切 (例) 触碰 勿用手触碰外露部分。 **7即** 否则将会造成触电、或由于破损部分而导致 托 受伤。取出照相机电池,并委托经销商或尼

当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时, 请立刻取出照相机电池。

^{多埋} 康授权的维修服务中心进行修理。

若在此情况下继续使用,将会导致火灾或灼伤。 ② **将镜头 A-M 模式切换器推至 A**。 **之即** 取出电池时,请小心勿被烫伤。 **以**取出电池,并委托经销商或尼康授权的维修 服务中心进行修理。

^{陸 山} 切勿浸入水中或接触到水,或被雨水淋湿。 図 接触 否则将会引起火灾或触电等事故,或导致产 □ 将镜头A-M模式切换器推至M。 水 品受损。

切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。 在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性 气体、粉尘的场所使用产品,将会导致爆炸 或火灾。

禁止 切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。
观看 否则将会导致失明或视觉损伤。

⚠ 注意

当心 切勿用湿手触碰。 **魚** 触电 否则将有可能导致触电

☆ 禁止 切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。
 放置 否则将有可能导致受伤。

进行逆光拍摄时,务必使太阳充分偏离视角。 ■ 内置闪光灯组件 **企** 阳光会在照相机内部聚焦,并有可能导致火灾。 太阳偏离视角的距离微小时,也有可能会导致火灾。

不使用时请盖上镜头盖,或保存在没有阳光 照射处。 阳光会聚焦,并有可能导致火灾。

进行移动时,切勿将照相机或镜头安装在三 摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。

受损或引起火灾。

■ 镜头部件(图1)

①镜头遮光罩* ⑧ 焦距刻度 ②镜头遮光罩锁定标记 ⑨焦距标记 ③镜头遮光罩对齐标记 ⑩镜头安装标记 ④镜头遮光罩安装标记 ①CPU接点 ⑫ A-M 模式切换器 ⑤对焦环 ⑥变焦环 ⑬减震ON/OFF开关 ⑦可伸缩镜头镜筒按钮 ※ 另购。

产品中有害物质的名称及含量

■ 安装和取下镜头 使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

□ 关闭照相机并取下照相机机身盖。

将镜头安装标记和照相机机身上的安装标记对齐,再 将镜头插入照相机的卡口中,然后逆时针旋转镜头直。 至其卡入正确位置发出咔嗒声,此时镜头安装标记在 安装或取下镜头时,请小心不要按下可伸缩镜头镜筒

□ 关闭照相机。

② 取下镜头。 若要取下镜头,请按住镜头释放按钮并同时顺时针旋 转镜头。

■ 使用之前

本镜头配备有一个可伸缩镜筒。使用照相机之前,请先解 除锁定并伸出变焦环。如图所示按住可伸缩镜头镜筒按



告图标 "**ғ- -**" 或 "**⊿F**"。

若要缩回镜头,请按住可伸缩镜头镜筒按钮并同时按相 反方向旋转变焦环直至其锁定。 · 若在镜头处于缩回状态时开启照相机,照相机将显示警

对焦模式由照相机对焦模式和镜头 A-M 模式切换器的位 置决定。有关选择照相机对焦模式的信息,请参阅照相

	镜	头对焦模式
照相机对焦模式	Α	М
AF	自动对焦	带有电子测距仪的手
MF	_	对焦

- □ 将照相机设定为 AF(自动对焦)
- 半按快门释放按钮进行对焦。

手动对焦 2 对焦。

使用镜头对焦环进行手动对焦。

■ 变焦和景深

对焦之前,请旋转变焦环调整焦距并进行构图。若照相机 支持景深预览(光圈缩小),则景深可在取景器中进行预览。 使用变焦环进行放大或缩小。仅当焦距刻度位于55至 200mm之间(图2)时才可拍摄照片。 **注意**:焦距随对焦距离的缩短而减小。

请使用照相机控制按钮调整光圈 变焦和最大光圈

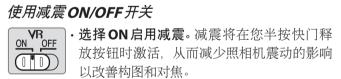
更改变焦可将最大光圈最多改变1EV

当使用配备有一个内置闪光灯组件的照相机上的内置闪光 灯时,请取下镜头遮光罩以避免产生暗角(在镜头末端 遮挡内置闪光灯的位置所产生的阴影)。

■ 減震(VR)

减震(VR)可减少照相机震动所引起的模糊,从而使快 门速度可比一般情况时最多降低4.0级。因此,该功能增 加了可用快门速度的范围,从而在很多情况下可以不使用 三脚架而进行手持拍摄。减震对快门速度的影响是根据 切勿将本产品放置于封闭的车辆中、直射阳 相机影像器材工业协会(CIPA)标准所测量;测量FX格 ○ 荒岩 光下或其他异常高温之处,否则可能导致产品 式镜头时使用的是FX格式数码照相机,测量DX格式镜 头时使用的是DX格式照相机。变焦镜头是在最大变焦设 定下进行的测量。

使用减震 ON/OFF 开关



并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有含物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

放按钮时激活, 从而减少照相机震动的影响 以改善构图和对焦。 ·选择 OFF 关闭减震。 使用减震:注意

使用减震时,请先半按快门释放按钮,然后待取景器中 的图像稳定之后再完全按下快门释放按钮。 ·启用减震时,取景器中的图像在您释放快门后可能会变 得模糊。这并非故障。

• 当照相机进行转动时,减震仅应用于非转动部分的动作 (例如,若照相机进行水平转动,则减震将仅应用于垂直 方向的震动),因而更易于以较大幅度平稳地转动照相机。 减震处于有效状态时,请勿关闭照相机,也不要取下镜头。 •若照相机配备有内置闪光灯,闪光灯充电时减震将无法

・照相机固定于三脚架时请选择 OFF(关闭),但是当三脚架 云台不稳固或照相机固定于单脚架时推荐选择 ON(开启)。

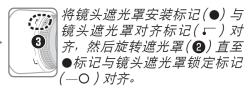
■ 另购的镜头遮光罩

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致杂光或鬼影的散

保留备用

安装遮光罩





●标记与镜头遮光罩锁定标记 ′(—O *) 对齐。* 安装或取下遮光罩时,请在其底部的 _ 符号附近将其握 住,并避免握得太紧。若未正确安装好遮光罩,则可能 会产生渐晕。

不使用时,可将遮光罩反转并固定在镜头上。遮光罩被反 转时,在锁定标记(一〇)附近将其握住,然后通过旋转 即可安装或取下遮光罩。

■ 镜头保养

・拿起或持握镜头或照相机时,切勿仅持拿镜头遮光罩。

保持CPU接点清洁。 用吹气球去除镜头表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和 指纹,可使用一块滴有少许乙醇或镜头清洁剂的干净软 棉布或镜头清洁纸,以圆周运动方式从里向外进行清洁。 注意不要留下污渍,也不要用手指碰触玻璃

・切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头 ·镜头遮光罩或NC滤镜可用于保护前部镜片组件。

・将镜头放入半软镜头袋之前,请盖好镜头前盖和后盖。 若在较长时间内不使用镜头,请将其存放在阴凉干燥的 地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下,也 不可与石脑油或樟脑丸一起存放。

・保持镜头干燥。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。 · 将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损 或变形。 ・运输产品时,请在包装箱内装入足够多的缓冲材料,以

■ 随附配件

·52 mm 搭扣式镜头前盖 LC-52

减少(避免)由于冲击导致产品损坏。

• 镜头后盖 ■ 兼容的配件

- ·52 mm 旋入式滤镜 ·卡口式镜头遮光罩 HB-37
- · 半软镜头袋 CL-0915 ・镜头后盖LF-4

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
■技术规格		
类型	带内置CPU和F卡口的G型AF-S DX镜头	
焦距	55 – 200 mm	
最大光圈	f/4 – 5.6	
镜头结构	9组13片(包括1枚ED镜片组件)	
视角	28° 50′ –8°	
焦距刻度	以毫米为单位 (55、70、85、105、135、 200)	
距离信息	输出到照相机	
变焦	使用独立变焦环的手动变焦	
对焦	尼康内部对焦 (IF) 系统 (可进行由宁静波动马达控制的自动对焦, 具备用于手动对焦的独立对焦环)	
减震	使用音圈马达 (VCM) 的镜头位移	
最近对焦距离	1.1 m (至焦平面,所有变焦位置)	
光圈叶片	7片(圆形光圈孔)	
光圈	全自动	
光圈范围	・ 55 mm 焦距 :f/4-22 ・ 200 mm 焦距 :f/5.6-32	

全开光圈测光

滤镜附件尺寸 | 52 mm (P=0.75 mm) |约70.5 mm(最大直径) ×83 mm(缩回 镜头时,从照相机镜头卡口边缘开始的距 pressionado (10), gire o anel de zoom como mostrado (2) 约300g

尼康公司保留可随时更改说明书内载之硬件技术规格的 权利,而无须事先通知。

进口商:尼康映像仪器销售(中国)有限公司 (上海市茂名南路 205 号瑞金大厦 22 楼, 200020) 尼康客户支持中心服务热线:400-820-1665 (周一至周日9:00-18:00,除夕下午休息)

http://www.nikon.com.cn/ 在泰国印刷 出版日期:2016年3月1日

Antes de usar este produto, leia cuidadosamente estas instruções e o ■ Redução de vibração (VR) **Nota**: as lentes DX são para uso com as câmeras digitais reflex de lente única

com formato DX tal como a D7100 ou D5300. O ângulo de visão de uma lente em uma câmera de formato DX é equivalente àquele de uma lente

∠ PRECAUÇÕES

Português (Brasil)

Não desmonte. Tocar nas partes internas da câmera ou da lente pode resultar em lesões. Em caso de avaria, o produto deve ser reparado apenas por um técnico qualificado. Caso o produto abra como resultado de uma queda ou outro acidente, retire a bateria da câmera e/ou desligue adaptador AC e, em seguida, leve o produto à assistência técnica autorizada Nikon para inspeção.

• Deslique imediatamente a câmera em caso de avaria. Se notar fumaça ou um odor estranho vindo do equipamento, desligue imediatamente o adaptador AC e remova a bateria da câmera, tomando cuidado para evitar queimaduras. Continuar a utilização poderá resultar em incêndio ou lesões. Depois de remover a bateria, leve o equipamento à assistência técnica autorizada Nikon para inspeção Não use em presença de gás inflamável. Operar equipamento eletrônico na

presença de gás inflamável pode resultar em explosão ou incêndio. Não olhe para o sol através da lente ou do visor da câmera. A observação do sol ou de outra fonte de luz intensa através da lente ou do visor pode causar incapacidade visual permanente.

Mantenha afastado do alcance das criancas. A não observância desta precaução poderá resultar em lesões

Observe as seguintes precauções quando manusear a lente ou a câmera Mantenha a lente e a câmera secas. A não observância desta precaução pode resultar em danos ao produto, incêndio ou choque elétrico. Não manuseie a lente ou a câmera com mãos molhadas. A não

observância desta precaução pode resultar em choque elétrico. - Mantenha o sol bem fora do enquadramento quando fotografar assuntos em contraluz. A luz solar focada para a câmera quando o sol estiver dentro ou perto do enquadramento pode causar um incêndio - Se a lente não vai ser utilizada por um longo período, coloque as tampas frontal e traseira e guarde a lente longe da luz solar direta. Se deixada à luz solar direta, a lente pode focar os raios do sol sobre objetos

Não transporte tripés com uma lente ou uma câmera acoplada. Poderá tropecar ou atingir alguém acidentalmente, resultando em lesões. Não deixe o produto exposto a temperaturas extremamente altas, tais como num automóvel fechado ou sob a luz solar direta. A não observância desta precaução

Aviso para os Clientes no Canadá CAN ICES-3 B / NMB-3 B

inflamáveis, provocando um incêndio.

■ Partes da lente (Figura 1)

poderá provocar danos ou fogo.

 Parassol da lente * Marca de trava do parassol da lente 3 Marca de alinhamento do parassol da lente (4) Marca de montagem do parassol da lente 5) Anel de foco Anel do zoom 7) Botão de retração do tubo da lente

® Escala de distância focal (9) Marca de distância focal 📵 Marca de montagem da lente (1) Contatos CPU

(13) Chave liga/desliga da redução de vibração * Opcional.

(12) Chave do modo A-M

■ Montar e remover a lente Montar a lente

1 Desligue a câmera e remova a tampa da abertura da lente da

2 Remova a tampa traseira da lente. 3 Monte a lente. Mantendo a marca de montagem da lente alinhada com a marca de montagem no corpo da câmera, posicione a lente no

encaixe baioneta da câmera e depois gire a lente no sentido

anti horário até fazer um clique, com a marca de montagem da lente para cima. Tenha o cuidado de não pressionar o botão de retração do • Deixar a lente em locais extremamente quentes pode danificar ou tubo da lente ao acoplar ou remover a lente.

Remover a lente

1 Desligue a câmera. 2 Remova a lente.

Para remover a lente, pressione o botão de liberação da lente **Acessórios compatíveis** enquanto gira a lente no sentido dos ponteiros do relógio.

■ Antes de usar A lente dispõe de um tubo retrátil. Antes de usar a câmera, destrave e



 Para retrair a lente, mantenha o botão de retração do tubo da lente pressionado e gire o anel de zoom na direção oposta até que fique preso. • Se a câmera for ligada com a lente retraída, a câmera exibirá um aviso, "**F- -**" ou "**⊿F**".

■ Foco O modo de foco é determinado pelo modo de foco da câmera e a posição da chave de modo A-M da lente. Veja o manual da câmera para informações sobre a seleção de modo de foco da câmera.

	Modo de fo	co da lente
o de foco da câmera	А	M
AF	Foco automático	Foco manual com
MF	_	telemetria eletrônica
automático		

1 Configura e câmera para AF (foco automático). 2 Deslize a chave de modo A-M da lente para A. 3 Foque. Pressione o botão de liberação do obturador até a metade

para focai

Foco manual 1 Deslize a chave de modo A-M da lente para M.

Foque manualmente usando o anel de foco da lente.

■ Zoom e profundidade de campo Antes de focar, gire o anel do zoom para ajustar a distância focal e enquadre a fotografia. Se a câmera oferecer visualização da profundidade de campo (stop down), a profundidade de campo pode ser visualizada no visor. Use o anel de zoom para ampliar e reduzir o zoom. Só é possível tirar fotografias guando a escala da distância focal estiver entre 55 e 200 mm (Figura 2).

Nota: A distância focal diminui quando a distância de foco for mais curta.

A abertura é ajustada usando os controles da câmera.

de flash embutida, retire o parassol da lente para evitar vinhetas (sombras criadas quando a extremidade da lente obscurece o flash embutido)

A redução de vibração (VR) diminui o desfoque causado pela trepidação da câmera, permitindo velocidades do obturador até 4.0 pontos mais lentas do que seriam sem este recurso. Isto aumenta a faixa disponível de velocidades de obturador e permite a fotografia à mão, sem tripé, numa ampla faixa de com uma distância focal com cerca de 1,5 × mais longa montada numa situações. Os efeitos do VR sobre a velocidade do obturador são medidos de acordo com os padrões da Camera and Imaging Products Association (CIPA). As lentes com formato FX são medidas usando câmeras digitais de formato FX, as lentes com formato DX usando câmeras de formato DX. As

Utilização da chave liga/desliga de redução de vibração



entes zoom são medidas com o zoom ampliado ao máximo • Selecione ON para ativar a redução de vibração. A redução de vibração é ativada quando o botão de liberação do obturador é pressionado até a metade, reduzindo os efeitos la trepidação da câmera para melhor enquadramento e

Selecione OFF para desativar a redução de vibração.

Utilização da redução de vibração: notas

· Quando utilizar a redução de vibração, pressione o botão de liberação do obturador até a metade e espere que a imagem no visor estabilize antes de pressionar o botão de liberação do obturador até o fim. Quando a redução de vibração estiver ativa, a imagem no visor poderá

aparecer desfocada depois de o obturador ser disparado. Isto não indica Quando a câmera faz uma panorâmica, a redução de vibração só se aplica ao movimento que não faz parte da panorâmica (se a câmera fizer uma

anenas à oscilação vertical), facilitando muito as panorâmicas suaves com a câmera em um arco amplo. Não desligue a câmera nem remova a lente enguanto a redução de vibração estiver em vigor.

panorâmica horizontal, por exemplo, a redução de vibração será aplicada

 Se a câmera estiver equipada com um flash embutido, a redução de vibração será desativada enquanto o flash carrega. Selecione OFF (Desligado) quando a câmera é montada num tripé, a menos que a cabeça do tripé esteja insegura ou que a câmera esteja montada num monopé, caso em que **ON** (Ligado) é recomendado.

■ Parassol da lente opciona O parassol protege a lente e bloqueia a luz difusa que de outra forma causaria refração ou fantasmas



Alinhe a marca de fixação do oarassol da lente (●) com a marca de alinhamento do parassol da lente (►) e depois gire o parassol (**2**) até a marca • ficar alinhada com a marca de trava do parassol da lente (-0).

Ao acoplar ou remover o parassol, segure-o perto do símbolo **→** na sua base e evite apertá-lo com força. Poderá ocorrer vinheta se o parassol não for corretamente acoplado O parassol pode ser invertido e fixado na lente quando não estiver em uso. Quando o parassol estiver invertido, pode ser colocado e removido girando-o, enquanto o segura perto da marca de trava (—O).

■ Cuidados com a lente

Para remover manchas e dedadas, aplique uma pequena quantidade de etanol ou de produto de limpeza de lente a um pano de algodão limpo,

Não levante ou segure a lente ou a câmera usando apenas o parassol da

num movimento circular, tendo o cuidado para não deixar manchas ou tocar no vidro com os seus. Nunca use solventes orgânicos tais como tíner ou benzeno para limpa

ou um lenco de papel de limpeza de lentes e limpe do centro para fora,

• O parassol ou os filtros NC podem ser usados para proteger o elemento

 Acople as tampas frontal e traseira antes de colocar a lente na sua bolsa • Se a lente não vai ser usada por um longo período, guarde-a em um local fresco e seco para evitar mofo e ferrugem. Não guarde sob a luz solar direta nem com bolas de naftalina e de cânfora.

Mantenha a lente seca. O enferrujamento do mecanismo interno pode

deformar partes feitas de plástico reforçado.

55 – 200 mm

f/4 - 56

• Tampa frontal de encaixe da lente com 52 mm LC-52 Tampa traseira da lente

■ Acessórios fornecidos

causar danos irreparáveis.

 Parassol de baioneta HB-37 • Bolsa flexível da lente CL-0915 • Tampa traseira da lente LF-4

■ Especificações

Abertura maxima	1/4 – 5.0	
Construção da lente	13 elementos em 9 grupos (incluindo 1 elemento de lente ED)	
Ângulo de visão	28° 50′ – 8°	
Escala da distância focal	Graduada em milímetros (55, 70, 85, 105, 135, 200)	
Informação de distância	Saída para a câmera	
Zoom	Zoom manual usando um anel de zoom independente	
Focagem	Sistema Internal Focusing (IF - Focagem Interna) da Nikon com foco automático controlado por Motor de Onda Silencioso (SWM) e anel de foco separado para foco manual	
Redução de vibração	Estabilizador da lente usando v oice c oil m otors (VCMs)	
Distância mínima de foco	1,1 m a partir do plano focal em todas as posições de zoom	
Lâminas de diafragma	7 (abertura circular do diafragma)	
Diafragma	Completamente automático	
Faixa de abertura	• Distância focal de 55 mm: f/4 – 22	

Lente AF-S DX tipo G com CPU embutido e encaixe F

Distância focal de 200 mm: f/5.6-32Abertura total lamanho da rosca do 52 mm (P = 0.75 mm)Aprox. 70,5 mm de diâmetro máximo × 83 mm (distância do flange de montagem da lente da câmera guando ela estiver retraída)

A Nikon reserva-se o direito de alterar as especificações do hardware descrito

Aprox. 300 g

neste manual a aualauer momento e sem aviso prévio

주의: DX 렌즈는 D7100 또는 D5300과 같은 DX 포맷의 니콘 디지털 일안 리플렉스 카메라용 렌즈입니다. DX 포맷에서의 촬영 화각은 35 mm 판 환산으로 약 1.5배의 초점 거리에 상당하는 화각입니다.

이 제품을 사용하기 전에 이 설명서와 카메라 설명서를 모두 주의 깊게 **조점**

또는 부상의 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.

주의 을 입을 위험이 있는 내용 및 물적 손해가 발생할 위험이

△기호는 주의(경고 포함)를 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또

○기호는 금지(해서는 안 되는 행위) 행위를 알리는 표시입니

●기호는 엄수 사항(반드시 준수해야 하는 사항)을 알리는 표

분해하거나 수리•개조하지 마십시오.

노출된 부분에 손을 대지 마십시오.

센터에 수리 요청을 하십시오.

센터에 수리를 요청하십시오.

가거 혹은 이상 작동에 의한 부상의 원인이 됩니다.

낙하 등으로 인한 파손으로 내부가 노출된 경우에는

감전되거나 파손된 부분에 의한 부상의 원인이 됩니

다. 카메라 전지를 분리하고 판매점 또는 니콘 서비스

뜨거워지거나, 연기가 나거나, 타는 냄새가 나는 등의

이상 현상 발시에는 즉시 카메라 전지를 분리하십시

그대로 계속 사용하시면 화재 및 화상의 원인이 됩니

나. 전지를 분리할 때에는 화상을 입지 않도록 충분

히 주의해 주십시오. 전지를 분리하고 니콘 고객만족

l 주의사항을 지키지 않으면 제품에 손상을 주어 화

인화•폭발의 위험이 있는 장소에서는 사용하지 마십

발생하는 장소에서 사용하면 폭발 또는 화재의 원인

렌즈 또는 카메라로 직접 태양이나 강한 빛을 보지

렌즈와 카메라는 건조한 상태로 보관합니다.

재나 감전사고의 원인이 될 수 있습니다.

실명 또는 시력 장애의 원인이 됩니다.

제품은 유아의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오.

역광 촬영의 경우에는 태양이 화각에서 충분히 벗어

이 될 수 있습니다. 화각으로부터 태양을 살짝 벗어나게

삼각대에 카메라 또는 렌즈를 장착한 상태로 이동하

넘어지거나 부딪쳐서 부상의 원인이 될 수 있습니다.

밀폐된 차량이나 직사광선이 내리쬐는 곳과 같이 온

도가 너무 높은 곳에 제품을 두지 마십시오. ○ 방치금지 보기 나 표는 시에 기념을 하고 하는 이 주의사항을 지키지 않으면 손상이나 화재의 위험

젖은 손으로 만지지 마십시오.

감전의 원인이 될 수 있습니다.

부상의 원인이 될 수 있습니다.

↑ 사용 주의 태양광이 카메라 내부에서 초점을 형성하여 화재의 원인

하더라도 화재의 원인이 될 수 있습니다.

광이 닿지 않는 장소에 보관하십시오.

나게 하십시오

이 있습니다.

∧ 🕒 주변에 구체적인 주의 내용(좌측 그림의 경우에는 감전 주

다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 금지 내용(좌측 그림의 경

✔ 시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 엄수사항(좌측 그림

우에는 분해 금지)이 표시되어 있습니다.

의 경우에는 건전지 분리)이 표시되어 있습니다.

준수해야 될 사항의 종류를 다음의 그림 표시로 구분하여 설명하고 있

있는 내용을 표시하고 있습니다.

각 표시의 의미는 다음과 같습니다.

의)이 표시되어 있습니다.

하여 주십시오.

그림 표시 예

의뢰륵

요청을 하

사용 금지 **마십시오**.

⚠ 이동 주의 지 마십시오.

■ 렌즈의 부품(그림 1)

② 렌즈 후드 잠금 마크

③ 렌즈 후드 정렬 마크

④ 렌즈 후드 장착 마크

⑦ 수납식 렌즈 배럴 버튼

⑧ 초점거리 눈금

⑨ 초점거리 마크

⑩ 렌즈 장착 마크

① CPU 신호 접점

① A-M 모드 스위치

■ 렌즈 장착 및 분리

2 렌즈 뒷 커버를 벗깁니다.

③ 렌즈를 장착합니다.

하십시오.

카메라를 끕니다.

2 **렌즈를 분리합니다.**

방향으로 돌립니다.

림처럼 줌 링을 돌립니다(❷).

반대방향으로 잠길 때까지 돌립니다.

■ 사용하기 전에

표시됩니다.

렌즈 분리

① 손떨림 보정 ON/OFF 스위치

□ 카메라를 끄고 카메라 바디 캡을 분리합니다.

렌즈 장착 마크를 카메라 바디의 장착 마크와 일치시킨 상태에서 렌

즈를 카메라의 Bayonet 마운트에 위치 시킨 다음 렌즈 장착 마크가

렌즈를 탈착하는 동안 수납식 렌즈 배럴 버튼을 누르지 않도록 주의

렌즈를 분리하려면 렌즈 릴리즈 버튼을 누른 상태에서 렌즈를 시계

링을 끄르고 펼칩니다. 수납식 렌즈 배럴 버튼을 누른 상태에서(❶), 그

• 렌즈를 수납하려면, 수납식 렌즈 배럴 버튼을 누른 상태에서 줌 링을

· 렌즈가 수납된 상태에서 카메라가 켜지면, "F--" 또는 "△F" 경고가

① 렌즈 후드*

⑤ 초점 링

⑥ 줌링

* 별매품

렌즈 장착

십시오.

카메라 초점 모드 사용하기 전에 '본 설명서'를 자세히 읽고 올바르게 사용하십시오. 이 '본 설명서'에는 제품을 안전하고 올바르게 사용하게 함으로써 부상 또 는 재산 상의 손해를 사전에 방지하기 위한 중요한 내용이 기재되어 있 *자동 초점* 습니다. 다 읽으신 후에서는 사용자가 언제나 쉽게 볼 수 있는 곳에 보관

□ 카메라를 AF(자동 초점)로 설정합니다. 🔁 렌즈 A-M 모드 스위치를 A로 설정합니다.

③ 초점을 맞춥니다. 이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 사망

이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 부상

초점을 맞추기 전에 줌 링을 돌려 초점 거리를 조정하고 사진의 구도를 잡습니다. 카메라가 심도 프리뷰(스톱 다운)를 제공하는 경우에는 뷰 파인더에서 피사계 심도를 미리 볼 수 있습니다.

초점 모드는 카메라 초점 모드와 A-M 모드 스위치의 위치에 따라 결정됩

렌즈 초점 모드

니다. 카메라 초점 모드 선택에 대해서는 카메라 설명서를 참조하십시오.

조리개는 카메라 컨트롤을 사용하여 조정합니다.

줌과 최대 조리개 줌 배율을 변경하면 최대 조리개가 최대 1EV만큼 변경됩니다.

플래시가 내장된 카메라에서 내장 플래시를 사용할 경우에는 비네팅(렌 즈의 끝 부분이 내장 플래시를 가려 그림자가 생기는 현상)을 방지하기 위해 렌즈 후드를 벗기십시오.

■ 손떨림 보정(VR)

손떨림 보정(VR)은 카메라 흔들림으로 초래되는 흔들림 현상을 줄여 주며, 셔터 속도를 4.0 스탑까지 느리게 해줍니다. 이것은 사용할 수 있 는 셔터 속도의 범위를 늘리고 다양한 상황에서 핸드 헬드, 삼각대 없 · 촬영을 가능하게 해줍니다. CIPA (Camera and Imaging Products Association; 카메라 영상기기공업회)에 따라 셔터 속도에 미치는 VR의 효과를 측정합니다. FX 포맷 렌즈는 FX 포맷 디지털 카메 라를 사용하여, DX 포맷 렌즈는 DX 포맷 카메라를 사용하여 측정합 니다. 줌 렌즈는 최대 줌에서 측정합니다.

손떨림 보정 ON/OFF 스위치 사용 · 손떨림 보정을 사용하려면 ON을 선택합니다. 셔터 버튼

손떨림 보정 사용: 주의 사항

마십시오.

을 반누름하면 손떨림 보정이 활성화되어 카메라 흔들림 의 효과가 감소되고 구도 잡기와 초점 맞추기가 향상됩 · 손떨림 보정을 끄려면 OFF를 선택합니다.

고정되기를 기다린 후 셔터 버튼을 끝까지 누르십시오.

손떨림 보정이 설정되어 있으면 셔터를 누른 후 뷰파인더의 화상이 흐 려질 수 있습니다. 이것은 오작동이 아닙니다. 카메라를 패닝할 때는 팬의 일부가 아닌 움직임에만 손떨림 보정이 적용되어(예를 들어, 카메라가 가로로 움직이면 세로 방향의 흔들림에만

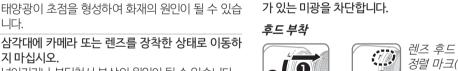
손떨림 보정이 적용됩니다), 넓은 호를 그리며 부드럽게 카메라를

• 손떨림 보정을 사용할 때는 셔터 버튼을 반누름하고 뷰파인더의 화상이

패닝하기가 훨씬 쉬워집니다. • 손떨림 보정이 작동하는 동안에는 카메라를 끄거나 렌즈를 분리하지

• 카메라에 플래시가 내장된 경우 플래시가 충전되는 동안에는 손떨림 보정이 작동하지 않습니다. 삼각대 헤드가 고정되지 않았거나 카메라를 외발 받침대에 장착하지 않는다면 카메라를 삼각대에 장착할 때 **0FF**를 선택합니다. 삼각대 헤드가 고정되지 않았거나 카메라를 외발 받침대에 장착할 때에는

0N이 권장됩니다. 사용하지 않을 경우에는 렌즈에 캡을 씌우거나 태양 **벌매 렌즈 후드** 렌즈 후드는 렌즈를 보호하고 플레어 또는 고스트 현상을 초래할 우려



렌즈 후드 장착 마크(●)를 렌즈 후드 │ 정렬 마크(ᢏ━)와 일치시킨 다음 ● 마 **③** □ 크가 렌즈 후드 잠금 마크(—○)와 일 후드를 부착하거나 제거할 때는 밑 부분의 ┌─ 기호 부근을 잡고 너무

꽉 쥐지 않도록 합니다. 후드가 올바르게 부착되지 않으면 비네팅이 생 길 수 있습니다. 후드를 사용하지 않을 경우 뒤집어서 렌즈에 마운트합니다. 후드를 뒤 집은 경우 잠금 표시 부근에서 후드를 잡고 회전하여 탈부착할 수 있습

니다(—0).

마십시오

■ 렌즈 관리 • 렌즈 후드로 렌즈 또는 카메라를 들어올리거나 잡지 마십시오.

· CPU 신호 접점을 깨끗하게 유지하십시오. • 블로어를 사용하여 렌즈 표면에서 먼지와 보풀을 제거합니다. 얼룩과 손자국을 제거하려면 부드럽고 깨끗한 천이나 렌즈 페이퍼에 소량의 알코올 또는 렌즈 클리너를 묻혀 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리며 닦아줍니다. 이때 얼룩이 남거나 유리에 손가락이 닿지 않도록 주의합

· 렌즈 후드나 NC 필터를 사용하여 렌즈 앞쪽의 구성을 보호할 수 있습 • 렌즈를 파우치에 넣기 전에 앞뒤의 캡을 부착하십시오. • 렌즈를 오랫동안 사용하지 않을 경우에는 곰팡이나 녹이슬지 않도록 서늘하고 건조한 장소에 보관하십시오. 직사광선 아래나 나프타나 좀

• 절대로 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용제를 사용하여 렌즈를 닦지

• 렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 내부에 녹이 슬면 수리가 불가 능한 손상을 입을 수 있습니다. · 렌즈를 뜨거운 장소에 놓아두면 강화 플라스틱으로 만든 부품이 손상 위로 오고 제자리에 찰칵 맞을 때까지 렌즈를 반시계 방향으로 돌립 되거나 휠 수 있습니다.

• 52 mm 스냅식 전면 렌즈 캡 LC-52 • 렌즈 뒷 커버 ■ 호환 액세서리

· 52 mm 스크류식 필터

• Bayonet 후드 HB-37

■ 제공되는 액세서리

약과 함께 보관하지 마십시오.

. 플렉시블 렌즈 파우치 CL-0915 • 렌즈 뒷 커버 LF-4 이 렌즈는 수납식 배럴을 특징으로 합니다. 카메라를 사용하기 전에 줌

라 렌즈 장착면으로부터의 거리) 약 300 c

내장 CPU와 F 마운트를 갖춘 G타입 AF-S DX 렌즈

有害物质 标志 部件名称 六价铬 多溴联苯 多溴二苯醚 (Pb) (Hg) (Cd) (Cr (VI)) (PBDE) (PBB) 外壳 0 0 \bigcirc 0 0 0 机械元件 0 0 0 0 0 × 0 |光学元件 0 \circ 0 0 0 \bigcirc 0 0 0 \circ 本表格依据SJ/T11364的规定编制。 〇:表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。

Zoom e abertura máxima As alterações do zoom podem alterar a abertura máxima em até 1 EV. ■ Unidades de flash embutidas Quando usar o flash embutido em câmeras equipadas com uma unidade 🗙 :表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。但是,以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有害物质极为困难

렌즈 구성 9군 13매 (ED 렌즈 요소 1개 포함) 자동 초점 초점 에이드를 사용한 수동 28° 50′ - 8° **초점거리 눈금** 밀리미터 단위의 눈금(55, 70, 85, 105, 135, 200) 카메라로 출력 독립된 줌 링을 이용한 수동 줌 |초음파 모터(Silent Wave Motor)로 조절되는 자동 초점과 수동 초점을 위한 별도의 초점 링을 갖춘 Nikon IF (Internal Focusing) 시스템 셔터 버튼을 반누름하여 초점을 맞춥니다. 손떨림보정 VCM (Voice Coil Motor)을 이용한 렌즈 시프트 최단 초점 거리 모든 줌 위치의 촬상면에서 1.1 m □ 렌즈 A-M 모드 스위치를 M으로 설정합니다. 조리개 날 7(원형 조리개) 2 초점을 맞춥니다. 조리개 완전 자동 렌즈 초점 링을 사용하여 수동으로 초점을 맞춥니다. 조리개 범위 • **55 mm 초점 거리**: f/4-22 ■ 줌과 피사계 심도 **200 mm 초점 거리**: f/5.6-32 필터 부착 크기 52 mm (P=0.75 mm) 최대 직경 약 70.5mm×83mm (렌즈를 접었을 때 카메 줌링을 사용해서 줌인하거나 줌아웃합니다. 초점거리 눈금이 55~200mm 사이에 있을 때에만 사진을 촬영할 수 있습니다(그림 2). 주의: 초점을 맞출 거리가 짧아지면 초점 거리가 감소합니다. Nikon은 본 설명서에 설명된 하드웨어의 사양을 언제든지 사전 통지 없이 변경할 수 있는 권리를 보유합니다.

초점 거리

최대 조리개값 f/4-5.6

55-200 mm

© 2015 Nikon Corporation